

第五章 生協以外の宅配のリターナブルびんの現状

5-1 はじめに

本章では、比較のため、生協以外の宅配におけるリターナブルびんの現状を明らかにする。

5-2 目的および調査方法

目的は、生協の調査（第三章、第四章）では明らかにすることの出来なかった生協以外の宅配のリターナブルびんの現状を明らかにするためである。

調査方法として、まずインターネット調査で分かる範囲の情報を入手した後、インターネット調査では不十分な範囲を調査するために、アンケート調査を行った。

5-2-1 インターネット調査

5-2-1-1 調査期間

2005年9月

5-2-1-2 調査方法

google で表 5-1 のように検索し、どのような事業者が存在するのかを調査した。詳細は 5-3-1 で記す。

表 5-1 宅配の検索結果

検索項目	検索結果
宅配 リターナブルびん	82件
宅配 リユースびん	24件

5-2-2 アンケート調査

5-2-2-1 調査期間

2005年11月

5-2-2-2 調査項目

リターナブルびんについて。

- ・リターナブルびんを取り扱うことになったきっかけ
- ・取り扱っているリターナブルびんがいつからはじまったのか。
- ・リターナブルびんの取り組みを始めた頃、苦労した点と改善策
- ・現在、リターナブルびんの取り組みで苦労している点と改善策
- ・リユース出来なくなる理由として多い理由
- ・リターナブルびんの供給量の推移
- ・リターナブルびんに関して、負担している費用があるか。

- ・リターナブルびんにかかるコスト（運送費、びん代、人件費、保管費用など）
- ・リターナブルびんの全体的な流れ
- ・びんのリユースに関して工夫している点

回収率について

- ・リターナブルびんの回収率の推移
- ・回収率の地域差
- ・個人宅配と共同購入での、回収率の差
- ・全国宅配とそれ以外での、回収率の差
- ・佐川急便利用での宅配で、返却のない場合の有料請求の対策後の変化
- ・びんの大きさの違いによる、回収率の差
- ・商品の消費の速度の違いによる、回収率の差
- ・回収を促進するために行っていること

その他

- ・会員数の推移

5-3 調査結果および考察

5-3-1 対象

5-3-1-1 宅配でリターナブルびんを供給している事業者

インターネットで検索の結果から、宅配でリターナブルびんを供給・回収している事業者を以下のように分類した。なお、宅配・回収している主な事業者は、インターネット調査により検索された事業者を掲載しているため、実際には、他にも存在する。

表 5-2 宅配でリターナブルびんを供給している事業者の分類

配達している主な商品品目	配達しているリターナブルびんの商品	宅配・回収している主な事業者
乳製品	牛乳	明治乳業、森永乳業、伊勢・山村乳業、日本ミルクコミュニティ
飲料	ビール・酒	酒屋DD.Com、宅配専門店つかます
	牛乳、ビール	らでいっしゅぼーや
	牛乳	大地
野菜、肉、魚、乳製品、雑貨など	酒、牛乳、調味料、コーヒー、ジャム、蜂蜜	K事業者

5-3-1-2 リユースシステム

5-3-1-1 で示された事業者がそれぞれどのようなリユースシステムで配達・回収しているのかを以下に記す。

(1) 明治乳業・森永乳業・日本ミルクコミュニティ¹⁾

乳製品を配達している明治乳業や森永乳業、日本ミルクコミュニティでは、月極めで消費者と契約し、定期的に配達している。これは、古くから行われている宅配牛乳のスタイルである。例として、図 5-1 に明治乳業のびんの流れを示す。なお、牛乳販売店は全国に存在する。

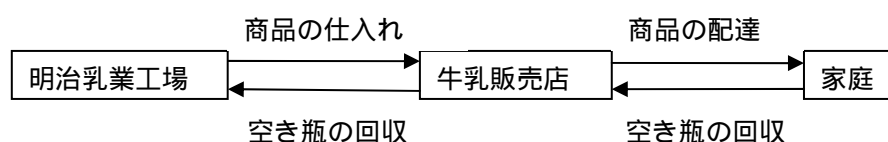


図 5-1 明治乳業のびんの流れ

(2) 酒屋 DD.com²⁾

酒屋 DD.com では、全国配送も行っており、全国配送の場合はびんの回収を行っていないが、一部地域のみびんの回収を行っている。ここでは、欲しい時に自由に買えるようなシステムになっている。このリユースシステムは酒屋が古くから行ってきたリターナブルびんのリユースシステムであり、回収の際に、デポジット方式で、金額が返金されるというものである。返金金額は以下の通りである。また、サントリー、アサヒビール、サッポロビールでは、同じ様式のビールびんを使い、共同で使い回している。³⁾

表 5-3 デポジット価格

回収対象容器	料金
国産ビールびん（サッポロ、アサヒ、麒麟、サントリーの小びん、中びん、大びん、スタイナーボトル、麒麟ハートランドのびん）	5円/本
P箱（ビールやジュースについてくるプラスチックのケース）	200円/個
ジュースのビン（コカコーラ、ペプシなどのビン）	10円/本

(3) らでいっしゅぼーや・大地⁴⁾⁵⁾

らでいっしゅぼーや、大地では、会員となった家庭に、週に一度定期的に食品等を宅配し、その際に、空になったリターナブルびんを回収している。

らでいっしゅぼーやでは、全国宅配を行っており、宅配便で宅配する場合と専用車（東京 23 区、神奈川、静岡、山梨、愛知、三重、岐阜、大阪、東多摩地区、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、兵庫県、京都府、奈良県、滋賀県の市部、和歌山県、札幌市及び近郊地域）で宅配する場合の 2 通りがある。宅配便で宅配する場合は、リターナブルびんの商品を配達しているが、空きびんの回収はしていない。

大地でも、全国宅配を行っており、宅配便で宅配する場合と専用車（東京、神奈川、千葉、埼玉、山梨、茨城（一部地域を除く））で宅配する場合の 2 通りがある。しかし、宅配

便で宅配する場合は、リターナブルびんの商品は配達していない。

(4) K事業者

K事業者は市民団体であり、その中心的活動が週に一度の商品の個人宅配及び共同購入のシステムである。個人宅配では、全国宅配も行っており、専用車で宅配する場合（福島・埼玉・東京・神奈川・千葉・岐阜・愛知・滋賀・京都・大阪・奈良・和歌山・兵庫・香川・徳島）と宅配便を利用して宅配する場合の2通りがある。なお、共同購入の場合は、専用車のみである。図5-2にK事業者のびんの流れを示す。K事業者では、会員から返ってきたリターナブルびんはびん商（洗びん工場）に回収され、洗浄されている。会員は専用車で宅配、宅配便による宅配にかかわらず、びんを返却しなければならないシステムとなっている。

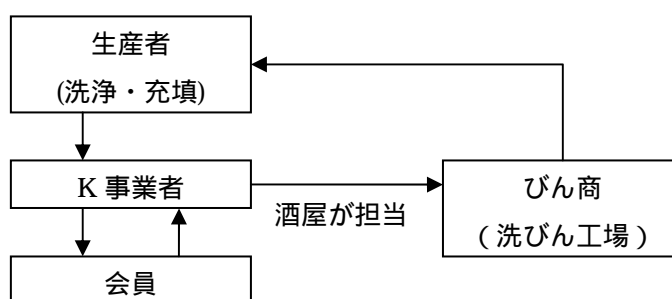


図5-2 K事業者のびんの流れ

5-3-1-3 アンケート調査の対象とする事業者

5-3-1-1、5-3-1-2より、アンケート調査の対象とする事業者は、宅配している商品品目と扱っているリターナブルびんの商品品目が生協で扱っている品目と似ていて、かつ、リユースシステムが似ているK事業者とする。

5-4 K事業者の現状

表5-4にK事業者に対して行ったアンケートの設問と回答を示す。

K事業者では、回収品（リターナブルびんの他にもたまごパックやトレーがある。）は会員が送料負担で、指定の宅配便を利用して、返送するシステムになっている。しかし、宅配便を利用して宅配している会員からの回収率が比較的悪いという理由から、回収を促進するために、リターナブルびんの種類によっては、廃棄処分した場合、有料請求するシステムをとっている。現在のところ、有料にした実績はないそうである。

表 5-4 K 事業者への質問と回答

設問	回答	
開始年	2001年3月～	
会員数	4715人	
リターナブルびんを取り扱うことになったきっかけ	環境にいいから	
	リターナブルびんの活動に熱心な会員からの提案を受けて	
リターナブルびんの取り組みをするにあたって苦労した点と改善策	苦労した点	改善策
	生産者の働きかけ（ロット数などの制約があり、すぐに切り替えられない生産者がいた。）	生産者は、出来るところから。
現在のリターナブルびんの取り組みで苦労している点と改善策	軽量びんとびんの2系列になっていたこと	びんを採用した。
リユースできなくなる理由として多い理由	特に苦労している点はない。	
リユースシステムにおいて工夫していること	返却されないものがある。	
回収率を促進するための工夫	回収マニュアルを会員に配布し徹底している。	
	HPによる広報	
	会員配布マニュアルやチラシの配布 カタログに掲載	

5-5 本章のまとめ

生協以外の宅配では、インターネットで調査した限りでは、生協と同じようなリターナブルびんの品目（飲料や調味料などの食品）を扱っているところが少なく、扱っているリターナブルびんの商品が酒のみや牛乳のみというのが多かった。そのため、生協と扱っている品目やシステムが似ているところが少なく、調査対象となった事業者が一つだけとなってしまった。

対象にした K 事業者からは、回収率・コストに関する情報を得る事が出来なかった。しかし、宅配便でリターナブルびんを会員の負担で K 事業者へ返送するという生協では見られない方法を知ることができた。また、アンケートの調査の回答内容からは、生協と似ている箇所も見受けられた。詳細については、第六章で示す。

< 参考文献 >

- 1) 明治乳業 <http://www.meinyu.co.jp/>
- 2) 酒屋 DD.com <https://www.sakayadd.com/>
- 3) 宣伝会議編：ガラスびん--安定したリターナブルの一方で、自ら再生に乗り出す資生堂（特集 2:新局面に突入! 容器 大手メーカー10 社が求める環境配慮 キッコマン/キリンビール/キリンビバレッジ/サントリー/資生堂/大正製薬/日本コカ・コーラ/明治乳業/雪印乳業/ライオン）、環境ビジネス、24、49-51、2004
- 4) らでいっしゅぼーや <http://www.radishbo-ya.co.jp/>

5) 大地 <http://www.daichi.or.jp/>